



## 【お知らせとお願い】

毎月の予定はコドモンのカレンダーでご確認ください。

### 1. 水筒について（かぜ・ゆき・そら・つき組）

気温が高くなる日が増えてきました。水分補給用の水筒のご準備をお願いいたします。

①中身は水かお茶でお願いします。

②見える場所に大きく記名をお願いします。

※自分で持ち運びをします。掛け紐がついたもの、お子様が自分で扱えるものをお願いします。

**5月8日(月)よりお持ちください。**

### 2. シール帳について（ゆき・そら・つき組）

①月はじめに持ち帰ります。確認をして翌日持たせてください。

②発育測定はコドモンでお知らせするため、園で記入はいたしませんがお家庭でご記入いただいても良いです。

### 3. 二次避難場所について

本園の二次避難場所は、日本文理高校です。

震度 5 以上の地震・防災気象情報の避難情報が警戒レベル 3 になったときは、連絡がなくてもお子様のお迎えをお願いします。

## 晴れた日はまず外へ行こう！

外の空気は子育ての味方。外は子どもにとって魅力的なものにあふれています。

たとえば、「すべり台」いまは多彩なあそび方が推奨されませんが、昔はすべるだけでなく、競って駆け上がったリ、鬼ごっこの舞台になったりしたものです。

1歳の頃は直線的にすべるところに向かっていったり、階段をのぼっても怖くてまた階段で戻ってきたり。

でもそれは発達的に自然なことです。

他の子とトラブルにならない範囲で、たくさん経験させてあげたいものです。



長い階段をのぼってたり着くすべり台の「てっぺん」は、特別な場所。小さな子どもが初めて経験する、とても高い場所で、それは達成感を体験する場なのです。



すべり台で何よりも楽しいのは、スピードを感じること。ちょっとしたスリルとともに「楽しい！」と感じることで、脳の発達も促進されるといいます。親と一緒にすべったり、カンカンと手で手をさし出してふみきり役をしてあげるのも、楽しいあそびです。

### ヒント

#### 友だちとあそぶ

公園は、友だちとの出会いの場でもあります。子どもたちは、同年代の子どもに関心があります。すぐに一緒にあそび始める子も、じっと様子を見て近づいていかない子もいます。時には揉めごともあるかもしれませんが、温かい目で見守ってあげましょう。



ボールは0歳児から高学年までさまざまにあそべるアイテムです。小さな年齢であれば、少しやわらかめのボールをころころと転がして、つかまえるだけでもおもしろいですし、少し大きくなったら、サッカーボールをけるだけで楽しめます。

